

◇◆京都教育センター第37回研究集会◇◆

△▲第6分科会「高校教育」▽▼

“高校で何を学ぶか” ～授業・補習・未履修問題 を考える～

毎年、多くの高校生や保護者・教職員が京都の高校教育を語り合ってきたこの分科会。今回は社会的にも大きな問題となっている「必修科目の未履修問題」を中心テーマに行い

日時：1月28日(日)
10:00～16:00

会場：教育文化センター
301号

■主なレポート

「府立高校の実態はどうなっているか」(事務局から)
「未履修の実態は？ どう考える？」(大学生・保護者)

ます。「京都の府立高校は未履修なし」との調査結果ですが(市立高校は1校)、実態はどうなのでしょう。実際に高校で授業を受けていき大学生はどう受け止めているのでしょうか。保護者の考えは？…

あらためて「授業のあり方」や「高校で何を学ぶのか」「何を教えるのか」が問われているように思います。レポートや意見交換を通じて未履修問題の本質を探ります。

冬の一日、有意義な学習・交流の機会となるよう、教育センター研究集会もあわせて積極的なご参加をお待ちしています。

■京都教育センター第37回研究集会は…

- 1月27日(土) / 教文センター302号
10:00～12:00 プレ集会(講演:藤原義隆さん)
13:00～17:00 全体会(講演、パネル討論)
- 1月28日(日) 10:00～16:00 分科会
①京都の「教育改革」の現状 ②生活指導 ③学力保障 ④子どもの発達 ⑤カウンセリング ⑥高校教育 ⑦国語教育 会場は教文センター



真剣に討論する高校生たち(昨年6月の高校生春討のひとコマ 京都教育大)

*問い合わせは府立高教組・佐古田まで

(TEL075-751-1645/sakoda@kyoto-fuko.com)